



アルフィスタ

忘れられない恋、恋焦がれた想い、
なぜ好きなのか分からないけど気付くとそこにあるのは恋心。

アルファロメオには
不思議な魅力が溢れていました。
そして今もその恋のチカラは
きっと変わらずあることも知っています。

MILANOで生まれたクルマに恋をした。
クルマ欲しさの言い訳と思われても
本人はいたって本気。



Alfa Romeo 8C Competizione

このクルマは長い時間スポーツカーというカテゴリーから距離があった
Alfa Romeoにとって、様々な思いを込めて生み出したスポーツカー
だと言えます。

マセラティの工場生産され、パワーユニットはフェラーリ、その他はマ
セラティに準ずる中で、Alfa RomeoらしきよりもAlfa Romeoである
事が大切と感じるALFISTAにだけ届けられた限定生産モデルでし
た。

その時にこのクルマの魅力に気が付かなかった事を後悔しつつ、虎視
眈々とこの機会を待つ、そんな方にご案内させていただきます。
情熱的な恋に落ちるというよりは、人知れず募らせた想いを成就させ
る一台です。

熱狂者

MILANOの恋

Alfa Romeo SZ (ES30)



同じクラスにいても自分には絶対に手が届かないアイドルのような
同級生に恋をした、そんな叶わぬ想いに似た感情を、このクルマはその
容姿から感じさせてきます。

幸運にもこのクルマを入手し生活を共にしている人はそれまでの車歴
を否定せず忘れていけるようです。

ES30のファンであるドライバーだけに見せる一瞬の微笑みが至福の
時を与えてくれる。手にした人のみが理解できる魅力です。

今、コンディションと価格のバランスを鑑みると入手判断が難しい一
台かと思えます。



Alfa Romeo 1300 GT Junior

ずっと気になっていた、すぐ横でいつでも手が届く距離感で存在を感じ
ていた相手が、知らないうちに少し遠くに離れて行ってしまふ寂しさ
は、この機会に手を繋げなかったら終わってしまう…。幼馴染との恋
はそんな切なさが理解できないまま終わっている気がします。

このクルマはあなたが生まれる前や生まれた頃から今まで生きてきた
Alfa Romeoの作品ともいえます。何人もの熱狂的愛情に守られ、大
きな危機もなく時を経て今を生きる素晴らしい相棒です。

このクルマとの恋は入手した人にとって最後から何番目の恋なのかは
分かりませんが、最後である事を祈りながら案内人としての責務を果
たしたいと思えます。

Iwayama Automobile Planning Inc.

お問い合わせは→lussocarsnagoya@gmail.com

www.lussocars.info

